

## ゆるつな講座

# 「発達障がいのある子の理解とかかわり方」

子どもたちの特性や取り巻く環境について理解するとともに、子どもの自立を育むため、同じ地域に住む大人としてどのように接していけばよいか「アタッチメントの視点から考える発達障がいのある子どもの支援」について学びました。(受講者数 42名)

### 〈研修内容〉

#### ○講演

演題 「アタッチメントの視点から考える発達障がいのある子どもの支援」

講師 胡桃 薫 氏



#### ○質疑応答



## 受講者アンケートから

### 【講演】

●事例やその時の正しい対応の仕方がとても明確でわかりやすく、困り感のある子に対する対応の仕方がイメージできました。命をかけてでも…という判断基準はとても私にとってはイメージしやすく、保護者にもイメージしやすく、伝えやすいと感じます。ありがとうございました！(幼・保・子ども園)

●わかりやすく話してくださったので、集中した講座で、2時間があっという間だったです。発達障がいのあるお子さんに対して、かかわり方を教えていただける機会となり、よかったです。(幼・保・子ども園)

●わかりやすいお話の仕方と、動画を多く取り入れた内容や細かすぎないテキストで、学校教育に携わった経験のない者でも理解でき、納得できる内容でした。現場の様子や先生のご経験など実践的な内容は記憶に残ります。先生のお話のテンポも速すぎず、重点に絞ったお話しで良かったです。(県・国職員)

### 【質疑応答】

●豊かな経験に裏付けされた的確なご回答で胸に落ちました。質問される方の熱意も伝わってきました。(県・国職員)

●1つ1つの質問に丁寧に的確に回答されていて、講演内容を振り返りながら、さらに自分の中で深め味わう時間となりました。最後の動画も良かったです。

(一般)